

回復期リハビリテーション入院料に係る実績

1. 退院患者数の内訳

(令和8年1月～令和8年3月)

回復期リハビリテーションを要する状態	患者数
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	21
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	24
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	2
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態	0
股関節又は膝関節の置換術後の状態	2
上記に準ずるもの	0
回復期リハビリテーションを要する状態以外	0
合計	49

2. リハビリテーション提供の実績指数

(令和7年10月～令和8年3月)の実績指数	52.8
-----------------------	------